**株式会社〇  
代表取締役社長　○○○○ 様**

**○部  
○ ○**

**進退伺**

**小職の健康状態につきまして、医師より当面の就労継続が困難である旨の所見が示されました。職務の遂行に支障が生じ、関係各位にご迷惑をおかけしている状況を重く受け止め、下記の通り進退につきお伺い申し上げます。**

記

**一、疾病の状況と就労影響**

**小職は令和〇年〇月頃より体調不良が継続し、通院・検査の結果、一定期間の加療および安静が必要との診断に至りました。集中力・持久力の低下、再発リスク等により、現行の勤務形態・業務量での継続は困難と判断しております。なお、詳細な診断名は別途提出の診断書にてご確認いただけます。**

**二、これまでの業務対応**

**体調変動の範囲内で業務調整・在宅併用・残業抑制等を試みましたが、部門の求める品質・納期を安定的に満たすことが難しくなっております。チームおよび関係先に支障を来した点、ここに深くお詫び申し上げます。**

**三、引継ぎ計画（骨子）**

**1）担当案件・取引先一覧、進捗・課題、期限を整理した引継ぎ資料を作成済み  
2）主要案件は○○（氏名・役職）を中心に暫定引継ぎ、移管完了まで小職が文書・会議体で補助  
3）重要データ・権限は情報システム部門と連携し返却・移譲  
4）顧客・社内関係者への周知文案は上長確認のうえ発出**

**四、進退ならびに処遇のお願い**

**まずは一定期間の加療に専念するため、貴社就業規則・休職規程に基づく休職措置、もしくは配置転換・短時間勤務等の就業配慮をご検討賜れますと幸いです。  
なお、治療経過・再就労可否が明確となるまでの間、上記引継ぎを完了のうえ、小職の進退（復職・配置転換・退職等）につきましては、会社ご判断を仰ぎたく存じます。治療継続が長期に及ぶ場合は、辞職のご承認も選択肢として受け入れる覚悟でございます。**

**五、提出物**

**・主治医発行の診断書（就労配慮・必要期間の所見記載）**

**以上**